

令和4年度

国富町教育研究センター要覧



町の花 コスモス

令和5年2月

国富町教育研究センター

目 次

ページ

1	名称	2
2	所在地	2
3	事務局	2
4	沿革	2
5	国富町教育研究センター設置条例	9
6	国富町教育研究センター設置条例施行規則	10
7	令和4年度研究内容	11
8	令和4年度研究員および職員	12
9	令和4年度各学校の研究主題	12
10	歴代職員・研究員一覧	13

1 名称

国富町教育研究センター

2 所在地

国富町大字本庄4778番地
(国富町教育委員会教育総務課)

3 事務局

国富町大字本庄4778番地
(国富町教育委員会教育総務課) 0985-75-9401

4 沿革

【平成9年度】

「学校生活に喜びと希望をもちたくましく生きる児童・生徒の育成」
～いじめ・登校拒否の研究を通して～

平成9年 6月 6日 開設式、教育研究センター委嘱状交付式
平成10年 2月 9日 国富町教育研究会全体会にて発表
2月20日 先進校視察(熊本市)
3月 5日 閉所式

【平成10年度】

「学校生活に喜びと希望をもちたくましく生きる児童・生徒の育成」
～いじめ・登校拒否の研究を通して～

平成10年 4月28日 委嘱状交付式
平成11年 2月 4日 県教育研究機関研究発表大会にて発表
2月 8日 国富町教育研究会全体会にて発表
3月11日 閉所式

【平成11年度】

「学校生活に喜びと希望をもちたくましく生きる児童・生徒の育成」
～いじめ・登校拒否の研究を通して～

平成11年 5月 7日 委嘱状交付式
10月～11月 モニター授業を実施(町内外8校の小学校、町内3中学校)
平成12年 2月10日 県教育研究機関研究発表大会にて発表
2月14日 国富町教育研究会全体会にて発表
3月 9日 閉所式
※ 3月31日 国富町教育研究センター設置条例および施行規則制定

【平成12年度】

『「生きる力」の育成を目指す道徳教育の研究』
～小・中学校の関連を図りながら～

平成12年 5月12日 委嘱状交付式
9月19日 検証授業(木脇小学校)

平成13年 1月16日 県教育研究機関研究発表大会にて発表
2月 5日 国富町教育研究会全体会にて発表
2月23日 閉所式

【平成13年度】

『生きる力』の育成を目指す道德教育の研究
～小・中学校の関連を図りながら～

平成13年 5月 1日 委嘱状交付式
9月20日 検証授業（木脇中学校）
11月 7日 検証授業（八代小学校）
11月12日 先進校視察（大王谷中学校）
平成14年 1月17日 県教育研究機関研究発表大会にて発表
2月 4日 国富町教育研究会全体会にて発表
2月22日 閉所式

【平成14年度】

『生きる力』の育成を目指す道德教育の研究
～小・中学校の関連を図りながら～

平成14年 4月30日 委嘱状交付式
10月22日 検証授業（八代中学校）
10月29日 検証授業（木脇小学校）
11月 7日 先進校視察（富田小学校・富田中学校）
平成15年 1月16日 県教育研究機関研究発表大会にて発表
2月 3日 国富町教育研究会全体会にて発表
2月21日 閉所式

【平成15年度】

「確かな学力の定着を図る学習指導のあり方」
～小・中の関連を図った継続的・段階的指導を通して～

平成15年 5月 1日 委嘱状交付式
10月30日 先進校視察（大塚中学校、本郷小学校）
平成16年 1月15日 県教育研究機関研究発表大会にて発表
2月 2日 国富町教育研究会全体会にて発表
2月20日 閉所式

【平成16年度】

「確かな学力の向上を図る学習指導のあり方」
～操作活動の積極的活用と計算力向上への取組を通して～

平成16年 5月 7日 委嘱状交付式
10月12日 検証授業（北俣小学校）
10月21日 検証授業（本庄中学校）
12月 7日 先進校視察（広瀬小学校）研究公開参加
平成17年 1月13日 県教育研究機関研究発表大会にて発表
2月 7日 国富町教育研究会全体会にて発表
2月25日 閉所式

【平成17年度】

「確かな学力の向上を図る学習指導のあり方」
～学習指導方法の工夫改善と計算力向上への取組を通して～

平成17年	5月 6日	委嘱状交付式
	10月 6日	検証授業（八代小学校）
	10月27日	検証授業（木脇中学校）
平成18年	1月12日	県教育研究機関研究発表大会にて発表
	2月13日	国富町教育研究会全体会にて発表
	2月21日	閉所式

【平成18年度】

「豊かな心をもち、よりよく生きようとする児童生徒を育む道德教育」
～心に響く道德の授業の創造～

平成18年	5月 2日	委嘱状交付式
	10月12日	検証授業（深年小学校）
	10月30日	検証授業（八代中学校）
平成19年	1月23日	県教育研究機関研究発表大会にて発表
	2月13日	国富町教育研究会全体会にて発表
	2月22日	閉所式

【平成19年度】

「豊かな心をもち、よりよく生きようとする児童生徒を育む道德教育」
～道徳的実践力を育成する心に響く道德の授業の創造～

平成19年	5月 2日	委嘱状交付式
	10月25日	検証授業（八代小）
	11月13日	検証授業（本庄中）
平成20年	1月22日	県教育研究機関研究発表大会にて発表
	2月12日	国富町教育研究会全体会にて発表
	3月 4日	閉所式

【平成20年度】

「地域に学び、国富を知り、ふるさとに誇りをもてる子どもの育成」
～小中一貫教育による総合的な学習の時間の指導を通して～

平成20年	4月17日	委嘱状交付式
平成21年	2月12日	国富町教育研究会全体会にて発表
	2月13日	県教育研究機関研究発表大会にて発表
	3月10日	閉所式

【平成21年度】

「地域に学び、国富を知り、ふるさとに誇りをもてる子どもの育成」
～小中一貫教育による総合的な学習の時間の指導を通して～

平成21年	5月 7日	委嘱状交付式
平成22年	2月 8日	国富町教育研究会全体会にて発表
	2月 9日	県教育研究機関研究発表大会にて発表
	3月 4日	閉所式

【平成22年度】

「自分の思いや考えを伝え合い、互いに学び合う児童生徒の育成」
～ジグソーメソッドの実践的研究を通して～

平成22年	5月6日	委嘱状交付式
	10月14日	検証授業（八代小学校）
	11月11日	検証授業（木脇中学校）
平成23年	2月10日	県教育研究機関研究発表大会にて発表
	2月14日	国富町教育研究会全体会にて発表
	3月10日	閉所式

【平成23年度】

「自分の思いや考えを伝え合い、互いに学び合う児童生徒の育成」
～協調学習の実践的研究を通して～

平成23年	4月11日	委嘱状交付式、第1回研究員会
	6月7日	検証授業（木脇小学校 理科）
	7月7日	検証授業（森永小学校 社会）
	10月6日	検証授業（本庄中学校 国語）
	10月28日	検証授業（本庄小学校 算数）
	11月18日	公開研究授業 CoREF（東京大学 大学発教育支援コンソーシアム）共催
平成24年	2月10日	県教育研究機関連絡協議会研究発表大会（佐土原）にて発表
	2月22日	国富町教育研究会全体会にて発表
	3月1日	閉所式

【平成24年度】

「確かな学力を育てる国富の教育」
～学びの習得サイクルを重視した授業の構成と家庭との連携～

平成24年	4月17日	委嘱状交付式、第1回研究員会
	7月6日	小学校国語 5年「敬語」検証授業 木脇小学校
	10月5日	小学校算数 5年「分数」検証授業 八代小学校
	11月2日	同 5年「平行四辺形」検証授業 木脇小学校
	10月29日	中学校国語 1年「文法の扉」検証授業 八代中学校
	10月29日	同 3年「論語」検証授業 本庄中学校
	11月12日	小学校算数 6年「円の面積」公開授業 本庄小学校
	11月16日	同 4年「小数のわりざん」検証授業 森永小学校
	12月5日	中学校国語 1年「漢字の成り立ち」検証授業 木脇中学校
平成25年	2月8日	県教育研究機関連絡協議会研究発表 佐土原文化センター
	2月18日	国富町教育研究会全体会にて発表 木脇中学校
	2月25日	閉所式

【平成25年度】

「児童生徒一人一人に確かな学力を身に付けさせる教科指導の工夫・改善」
～丁寧な教え、じっくり考えさせる授業づくりを通して～

平成25年	4月16日	委嘱状交付式、第1回研究員会
	6月12日	検証授業 木脇中2年理科「化学変化と原子・分子」
	7月12日	検証授業 森永小6年国語「漢字の形と音・意味」
	9月25日	検証授業 本庄中1年数学「方程式」
	10月10日	検証授業 八代小4年算数「2けたでわるわり算の筆算」

	10月22日	検証授業	木脇小1年国語	「ことばであそぼう」
	11月22日	検証授業	八代小2年算数	「かけ算(2)」
	11月27日	検証授業	本庄小6年算数	「場合を順序よく整理して」
	11月29日	検証授業	八代中1年国語	「今に生きる言葉」
平成26年	2月6日	検証授業	八代小3年理科	「じしゃくのふしぎをさぐる」
	2月7日		県教育研究機関連絡協議会研究発表大会にて発表	
	2月18日		国富町教育研究会全体会にて発表	
	3月3日		閉所式	

【平成26年度】

「児童・生徒一人一人に確かな学力を身に付けさせる指導方法の工夫」

～丁寧に教え、じっくり考えさせる教科指導と主体的な家庭学習の指導をとおして～

平成26年	4月14日	委嘱状交付式、第1回研究員会		
	6月3日	検証授業	木脇小3年算数	「たし算とひき算の筆算」
	6月17日	検証授業	木脇小1年算数	「たしざん(1)」
	7月15日	検証授業	木脇中3年理科	「化学変化とイオン(酸・アルカリと塩)」
	9月9日	検証授業	森永小6年算数	「速さ」
	10月22日	検証授業	八代小3年算数	「間の数」
	11月20日	検証授業	本庄小6年算数	「立体の体積」
	12月2日	検証授業	八代中2年英語	「A Priest in a Mask」
	12月9日	検証授業	本庄中2年数学	「図形の調べ方」
	12月24日	検証授業	木脇小4年算数	「もとの数はいくつ」
平成27年	2月6日	県教育研究機関連絡協議会研究発表大会にて発表		
	2月17日	検証授業	森永小6年国語	「海の命」
	2月17日	国富町教育研究会全体会にて発表		
	3月2日	閉所式		

【平成27年度】

「児童生徒一人一人に確かな学力を見に付けさせる指導法の工夫」

～丁寧に教え、じっくり考えさせる教科指導と、主体的な家庭学習の指導をとおして～

平成27年	4月13日	委嘱状交付式、第1回研究員会		
	6月24日	検証授業	本庄小6年理科	「植物のつくりとはたらき」
	7月3日	検証授業	本庄小6年理科	「生物どうしのつながり」
	10月6日	検証授業	木脇中2年理科	「空気中の水の変化」
	10月20日	検証授業	八代小4年算数	「面積の求め方のくふう」
	10月28日	検証授業	八代中1年英語	「Dilo the Dolphin」
	11月11日	検証授業	本庄小3年国語	「言葉について考えよう」
	11月25日	検証授業	本庄中1年数学	「平面図形」
	12月2日	検証授業	木脇小2年算数	「かけ算(2)」
	12月15日	検証授業	森永小6年算数	「場合を順序よく整理して」
平成28年	2月4日	県教育研究機関連絡協議会研究発表大会にて発表		
	2月17日	国富町教育研究会全体会にて発表		
	3月7日	閉所式		

【平成28年度】

「児童生徒一人一人に確かな学力を見に付けさせる指導法の工夫」

～丁寧に教え、じっくり考えさせる教科指導と、主体的な家庭学習の指導をとおして～

平成28年	4月11日	委嘱状交付式、第1回研究員会
	6月27日	検証授業 八代小6年算数「円の面積」
	6月29日	検証授業 木脇小6年算数「比とその利用」
	7月19日	検証授業 木脇中3年理科「化学変化とイオン」
	9月16日	検証授業 八代中2年社会「中部地方（北陸地方）」
	10月4日	検証授業 木脇中1年英語「The Wonderful Ocean」
	10月13日	検証授業 本庄中1年理科「身の回りの物質」
	10月28日	検証授業 森永小5年算数「面積」
	11月7日	検証授業 本庄小5年社会「食料の輸入に対する不安」
平成29年	2月10日	県教育研究機関連絡協議会研究発表大会にて発表
	2月14日	国富町教育研究会全体会にて発表
	2月27日	閉所式

【平成29年度】

「児童生徒一人一人に確かな学力を見に付けさせる指導法の工夫」

～丁寧に教え、じっくり考えさせる教科指導と、主体的な家庭学習の指導をとおして～

平成29年	4月18日	委嘱状交付式、第1回研究員会
	7月12日	検証授業 本庄中第1学年理科「身のまわりの物質」
	7月18日	検証授業 八代中第3学年社会科「現代社会をとらえる見方や考え方」
	10月4日	検証授業 本庄小第4学年理科「とじこめた空気や水」
	10月17日	検証授業 木脇小第5学年算数科「面積」
	10月25日	検証授業 森永小第5学年算数科「面積」
	11月10日	検証授業 木脇中第2学年理科「空気中の水の変化」
	11月15日	検証授業 八代小第5学年算数科「平均とその利用」
平成30年	2月9日	県教育研究機関連絡協議会研究発表大会にて発表
	2月14日	国富町教育研究会全体会にて発表
	2月27日	閉所式

【平成30年度】

「児童生徒一人一人に確かな学力を見に付けさせる指導法の工夫」

～丁寧に教え、じっくり考えさせる教科指導をとおして～

平成30年	4月17日	委嘱状交付式、第1回研究員会
	7月11日	検証授業 八代小第4学年算数科「小数」
	7月19日	検証授業 木脇中第3学年音楽科「音楽の構成を理解して楽器の組み合わせの面白さを味わおう」
	10月11日	検証授業 木脇小第3学年算数科「あまりのあるわり算」
	10月18日	検証授業 森永小第6学年算数科「比例と反比例」
	10月25日	検証授業 本庄中第1学年数学科「変化と対応」
	11月14日	検証授業 本庄小第6学年算数科「立体の体積」
	11月26日	検証授業 八代中第3学年数学科「円の性質」
平成31年	2月8日	県教育研究機関連絡協議会研究発表大会にて発表
	2月27日	国富町教育研究会全体会にて発表
	3月8日	閉所式

【令和元年度】

「未来に希望をもち、主体的に学び続ける子どもの育成」
 ～キャリア教育の指導の充実をとおして～

平成31年	4月18日	委嘱状交付式、第1回研究員会
令和元年	6月4日	第3回研究員会 県教育研修センターの派遣講義を受講
	7月9日	第6回研究員会 児童生徒向けアンケート作成完了
	8月20日	第9回研究員会 アンケート分析終了
	10月21日	第12回研究員会 「基本的な指導計画例」作成開始
	11月14日	第14回研究員会 研究集録作成開始
令和2年	1月14日	第19回研究員会 研究集録作成完了
	2月7日	県教育研究機関連絡協議会研究発表大会にて紙上発表
	2月26日	国富町教育研究会全体会にて発表
	3月6日	閉所式

【令和2年度】

「未来に希望をもち、主体的に学び続ける子どもの育成」
 ～キャリア教育の指導の充実をとおして～

令和2年	4月16日	委嘱状交付式、第1回研究員会
	6月9日	第4回研究員会 県教育研修センターの派遣講義を受講
	7月28日	第7回研究員会 キャリア・パスポート作成開始
	8月3日	第8回研究員会 「メッセージ」「身に付けさせたい力」
	9月1日	第10回研究員会 「運動会」「体育大会」
	10月27日	第12回研究員会 「くにとみ学」
令和3年	1月12日	第18回研究員会 研究集録作成完了
	2月	県教連「研究集録」にて紙上発表（研究発表大会は中止）
	2月24日	国富町教育研究会全体会にて説明

【令和3年度】

「未来に希望をもち、主体的に学び続ける子どもの育成」
 ～ICTの特性や利点を活かした授業実践の取組をとおして～

令和3年	4月16日	委嘱状交付式、第1回研究員会
	5月25日	第3回研究員会 タブレット端末についての実技研修
	6月8日	第4回研究員会 タブレット使用ルール作成
	6月22日	第5回研究員会 教職員アンケート作成
	7月8日	第6回研究員会 外部講師による講和
	8月3日	第8回研究員会 アンケート集計結果と分析
	10月12日	第11回研究員会 タブレット活用授業実践例作成
	10月25日	第12回研究員会 技能系統表作成
	12月27日	第17回研究員会 研究集録作成完了
令和4年	2月4日	県教連研究発表大会（オンライン開催）での紙上発表
	2月22日	国富町教育研究会全体会（オンライン開催）での発表

【令和4年度】

「未来に希望をもち、主体的に学び続ける子どもの育成」
～学校生活における効果的なICT活用の取組を通して～

令和4年	4月19日	委嘱状交付式、第1回研究員会	
	5月2日	第2回研究員会	情報モラル教育についての基礎研修
	6月21日	第5回研究員会	アンケート作成
	8月2日	第8回研究員会	DQ簡易テストについて
	7月8日	第6回研究員会	外部講師による講和
	8月22日	第9回研究員会	アンケート集計結果と分析
	10月4日	第11回研究員会	情報モラル指導モデルカリキュラム表について
	11月1日	第13回研究員会	検証授業事前研究
	12月6日	第15回研究員会	検証授業事後研究
令和5年	1月10日	第17回研究員会	研究のまとめについて
	2月22日	国富町教育研究会全体会（オンライン開催）	での発表

5 国富町教育研究センター設置条例

(平成12年3月31日 条例第15号)

(設置)

第1条 町は、教育に関する専門的・技術的事項の研究及び教育関係職員の研修を行うため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定に基づき、国富町教育研究センター(以下「教育研究センター」という。)を設置する。

(教育研究センターの名称及び位置)

第2条 教育研究センターの名称及び位置は、別表のとおりとする。

(事業)

第3条 教育研究センターの事業は、次のとおりとする。

- (1) 教育に関する専門的・技術的事項の研究に関すること。
- (2) 教育に関する情報の収集、整理及び活用に関すること。
- (3) 研究結果の普及に関すること。
- (4) 教育関係職員の研修に関すること。
- (5) その他目的を達成するために必要な事項。

(職員)

第4条 教育研究センターに、所長その他必要な職員を置く。

(規則への委任)

第5条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附則

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

別表(第2条関係)

名称	位置
国富町教育研究センター	国富町大字本庄4778番地

6 国富町教育研究センター設置条例施行規則

平成12年3月31日

教委規則第8号

平成25年2月26日

平成25年教委規則第2号

(趣旨)

第1条 この規則は、国富町教育研究センター設置条例（平成12年国富町条例第15号）の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(職員)

第2条 国富町教育研究センター（以下「教育研究センター」という。）に次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は同表右欄に定めるとおりとする。

職	職務
所長	所務を掌理し、所属職員を指揮監督する。
副所長	所長を補佐し、所長に事故があるとき、又は所長が欠けたときは、その職務を代行する。
研究指導員	上司の命を受けて、事業運営に従事するとともに、研究員の指導助言に当たる。
主任研究員	上司の命を受けて、研究指導員を補佐し、研究員間の連絡調整に当たる。
研究員	上司の命を受けて、研究に従事する。
事務職員	上司の命を受けて、事務に従事する。

2 所長は、教育長をもって充てる。

3 副所長は、教育総務課長をもって充てる。

4 研究指導員は、教育委員会が任命する。

5 主任研究員は、国富町立学校の教職員のうちから必要に応じて置き、教育委員会が委嘱する。

6 研究員は、国富町立学校の教職員のうちから、学校長の推薦を受けて教育委員会が委嘱する。

7 事務職員は、教育委員会事務局事務職員が兼任し、教育委員会が任命する。

(研究指導員)

第3条 研究指導員（以下「指導員」という。）は、非常勤とする。

2 指導員の定数は1人とし、任期は発令の日から当該年度の3月31日までとする。ただし、補欠指導員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 教育委員会は、前項の規定にかかわらず、特別の事由があるときは、任期中においても指導員を解任することができる。

4 指導員は、再任することができる。

(研究員)

第4条 研究員の定数は10人以内とし、任期は発令の日から当該年度の3月31日までとする。ただし、補欠研究員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第5条 会議は、所長が必要に応じて招集する。

(報告)

第6条 所長は、次の事項について教育委員会に報告しなければならない。

(1) 前年度の事業実績

(2) 教育委員会において必要があると認める事項

(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、教育研究センターに関し必要な事項は、所長が別に定める。

附 則

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

7 令和4年度研究内容

I 研究主題と副題

未来に希望をもち、主体的に学び続ける子どもの育成
～学校生活における効果的な ICT 活用の取組を通して～

II 主題設定の理由

国富町では、「未来に希望のもてる国富を創り支える教育の展開」を活動の指針として、「第六次国富町総合計画」に示す「心豊かでいきいきと輝く人づくり」を目指し、「くにとみ教育ビジョン」の「元気」「つながり」「ふるさと」「自立」をキーワードとした教育をすすめている。

本教育研究センターでは令和3年度より、町内のすべての子どもたちに1人1台のタブレットが導入されたことを受け、研究内容をICTの特性や利点を活かした授業改善をとおしたものと設定した。令和4年度国富町教育目標では、「児童生徒がたくましく未来を切り拓いていけるよう、これまでの教育実践とICTの活用をベストミックスさせながら学力の向上を図る」とある。アナログとデジタルを融合させたハイブリッドの授業を展開し、児童生徒の学力向上を目指していくことも目標の一つとして掲げている。

昨年度は児童生徒1人1台のタブレット導入の年として、まずは町内のどの学校でも授業の中でタブレットが使われるようになること、教職員が授業の中でタブレットの使用に慣れることを第一に考えて研究を深めてきた。その中で「国富町タブレット使用ルール」を作成し、児童生徒のタブレット使用に関するルールや教職員が児童生徒に使用させる際の基準とした。また教職員対象の実態調査を年2回行い、タブレット使用に関する意識の変容を確認した。研究全体を通して、今後は各教科の目標達成のための「効果的なタブレット活用方法」に焦点をあて、実践事例の作成・共有を図っていくことが必要であること、実態調査を行い、教職員のタブレット使用に関する不安や課題の発見、その解決に向けた取組を考えていくことが課題として挙げられた。

そこで本年度は、タブレット導入の2年目として児童生徒がタブレットを文具として主体的に使えるようになるための手立てはどうあればよいか、授業と日常使用の両面から考えることとした。また学校教育において、デジタルにおける様々なリスクやトラブルを回避する能力や、正しい情報を獲得していく力を身につけ、ICTを有効に活用していけるようにするために、情報モラル教育にも取り組んでいくこととした。

研究を推進していくに当たって、効果的なICTの活用とは何か、情報モラル教育をどのように進めていくのか議論を重ね理解を深めていった。外部との連携として始良市立帖佐中学校を訪問し、ICT活用の実態を参観した。生徒が主体的にタブレットを活用し、情報の共有やグループワーク、意見発表、教師と生徒のやりとりなど様々な活用をスムーズに行っている姿を見ることができた。さらに静岡大学教育学部准教授 塩田真吾先生との協議を定期的に行い、専門的な見解を通して、国富町独自の情報モラル教育の推進や、情報モラル指導モデルカリキュラム表の作成を行っている。

本年度も新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、様々な制限の中での活動となったが、定期的に研究員会を実施することができ、さらに外部との連携を強固にしながら研究を深めることができた。また帖佐中学校への訪問や検証授業の実施など少しずつ活動の範囲を広げることもできている。本教育研究センターの取組が、町の教職員や児童生徒の効果的なICT活用を促し、安心して安全な教育活動を行っていくための一助になることを期待している。

III 目指す子どもの姿

- 高い自己有用感をもち、主体的に考え、積極的に自分の意見を表現できる子
- 学んだことを活かして、課題解決に向けて努力する子

8 令和4年度研究員および職員

役職	氏名	所属・職名	
所長	荒木 幸一	教育長	
副所長	川崎 昌彦	教育対策監	
研究指導員	黒木 幸博	主任指導主事	
研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
研究員	番号	氏名	所属学校・職名
	1	中村 真一郎	本庄小学校 教諭
	2	杉田 知穂	森永小学校 教諭
	3	熊川 聡	八代小学校 教諭
	4	谷口 慶彦	木脇小学校 教諭
	5	後藤 進	本庄中学校 教諭
	6	柿木 一光	八代中学校 教諭
	7	渡邊 直人	木脇中学校 教諭

9 令和4年度各学校の研究主題

学校名	研究主題
本庄小学校	自分の考えをもち、表現できる児童の育成 ～ICTを活用し、対話的な学びを重視した授業づくりを通して～
森永小学校	子どもたちが「分かる！・できる！」と感じる授業への改善 ～ICTを活用した授業づくりの実践をとおして～
八代小学校	主体的に学習に取り組み、「分かる、できる」を実感できる児童の育成 ～ICTを効果的に活用した授業の実践等を通して～
木脇小学校	自ら考え、判断し、表現できる児童の育成 ～ICTを活用した主体的・対話的で深い学びのある授業づくりを通して～
本庄中学校	教科の学びの本質に迫るICTの活用 ～深い学びにつながる授業改善とデジタルシティズンシップ教育をとおして～
八代中学校	新しい時代を生き抜く生徒を育成するためのICTの活用 ～学力向上を図るための個に応じた指導法の工夫～
木脇中学校	確かな学力を身に付けた生徒の育成 ～キャリア教育の充実を図る授業改善等を通して～

10 歴代職員・研究員一覧

平成 9 年度				
番号	職	氏名	所属等	備考
1	所長	三原 正生	教育長	
2	副所長	日高 敏夫	教育次長	
3	研究指導員	駒山 二生	教育相談員	
4	研究員	佐藤須三郎	本庄小学校	
5	研究員	岩切 治夫	森永小学校	
6	研究員	前田 一幸	八代小学校	
7	研究員	川崎 良則	北俣小学校	
8	研究員	斎藤 政司	深年小学校	
9	研究員	後藤田武志	木脇小学校	
10	研究員	深野 慶一	本庄中学校	
11	研究員	渡部誠一郎	八代中学校	
12	研究員	荒木 幸一	木脇中学校	

平成 10 年度				
番号	職	氏名	所属等	備考
1	所長	三原 正生	教育長	
2	副所長	鈴木 孝徳	教育次長	
3	研究指導員	駒山 二生	教育相談員	
4	研究員	佐藤須三郎	本庄小学校	
5	研究員	久保田 卓	森永小学校	
6	研究員	前田 一幸	八代小学校	
7	研究員	小林 睦	北俣小学校	
8	研究員	斎藤 政司	深年小学校	
9	研究員	後藤田武志	木脇小学校	
10	研究員	満行 善博	本庄中学校	
11	研究員	黒木 倫徳	八代中学校	
12	研究員	善家 治記	木脇中学校	

平成 11 年度				
番号	職	氏名	所属等	備考
1	所長	三原 正生	教育長	
2	副所長	鈴木 孝徳	教育次長	
3	研究指導員	駒山 二生	教育相談員	
4	研究員	原口 広司	本庄小学校	
5	研究員	久保田 卓	森永小学校	
6	研究員	上別府智子	八代小学校	
7	研究員	小林 睦	北俣小学校	
8	研究員	田中 秀樹	深年小学校	
9	研究員	児玉 泰治	木脇小学校	
10	研究員	實原 治	本庄中学校	
11	研究員	黒木 倫徳	八代中学校	
12	研究員	竹之下祐二郎	木脇中学校	

平成 12 年度				
番号	職	氏名	所属等	備考
1	所長	三原 正生	教育長	
2	副所長	芳野 哲	教育総務課長	
3	研究指導員	駒山 二生	教育相談員	
4	研究員	原口 広司	本庄小学校	
5	研究員	明石 宏一	森永小学校	
6	研究員	上別府智子	八代小学校	
7	研究員	高野 康彦	北俣小学校	
8	研究員	佐島 鉄朗	深年小学校	
9	研究員	興梠 晋	木脇小学校	
10	研究員	松原 宗一	本庄中学校	
11	研究員	佐藤 省吾	八代中学校	
12	研究員	黒木 幸司	木脇中学校	

平成 13 年度				
番号	職	氏名	所属等	備考
1	所長	三原 正生	教育長	
2	副所長	芳野 哲	教育総務課長	
3	研究指導員	駒山 二生	教育相談員	
4	研究員	酒井 敦	本庄小学校	
5	研究員	田中 昭男	森永小学校	
6	研究員	上別府智子	八代小学校	
7	研究員	高野 康彦	北俣小学校	
8	研究員	佐島 鉄朗	深年小学校	
9	研究員	興梠 晋	木脇小学校	
10	研究員	石黒 英雄	本庄中学校	
11	研究員	佐藤 省吾	八代中学校	
12	研究員	竹下 英貴	木脇中学校	

平成 14 年度				
番号	職	氏名	所属等	備考
1	所長	三原 正生	教育長	
2	副所長	落合 眞蔵	教育総務課長	
3	研究指導員	駒山 二生	教育相談員	
4	研究員	酒井 敦	本庄小学校	
5	研究員	檜畑 秀明	森永小学校	
6	研究員	濱砂 智子	八代小学校	
7	研究員	藤丸 智子	北俣小学校	
8	研究員	松本 寛	深年小学校	
9	研究員	吉村 貴樹	木脇小学校	
10	研究員	柳田 裕持	本庄中学校	
11	研究員	山本 明美	八代中学校	
12	研究員	篠原 秀仁	木脇中学校	

平成 15 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	三原 正生	教育長	
2	副所長	落合 眞蔵	教育総務課長	
3	研究指導員	駒山 二生	教育相談員	
4	研究員	大西 淳	本庄小学校	
5	研究員	檜畑 秀明	森永小学校	
6	研究員	濱砂 智子	八代小学校	
7	研究員	藤丸 智子	北俣小学校	
8	研究員	松本 寛	深年小学校	
9	研究員	濱砂 達洋	木脇小学校	
10	研究員	岩谷 孝弘	本庄中学校	
11	研究員	花田 直樹	八代中学校	
12	研究員	竹下 英貴	木脇中学校	

平成 16 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	三原 正生	教育長	
2	副所長	落合 眞蔵	教育総務課長	
3	研究指導員	齋藤 正健	教育相談員	
4	研究員	大西 淳	本庄小学校	
5	研究員	松田 静子	森永小学校	
6	研究員	前田 尚洋	八代小学校	
7	研究員	西川 祐子	北俣小学校	
8	研究員	松田 秀和	深年小学校	
9	研究員	濱砂 達洋	木脇小学校	
10	研究員	古田 健一	本庄中学校	
11	研究員	小路 優美	八代中学校	
12	研究員	黒木みゆき	木脇中学校	

平成 17 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	海老原迪俊	教育長	
2	副所長	谷山 千秋	教育次長	
3	研究指導員	齋藤 正健	教育相談員	
4	研究員	浜松 宏明	本庄小学校	
5	研究員	松田 静子	森永小学校	
6	研究員	上杉 浩	八代小学校	
7	研究員	西川 祐子	北俣小学校	
8	研究員	松田 秀和	深年小学校	
9	研究員	嶽野 直樹	木脇小学校	
10	研究員	山下 美希	本庄中学校	
11	研究員	右田 克宏	八代中学校	
12	研究員	幸丸 泰久	木脇中学校	

平成 18 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	海老原迪俊	教育長	
2	副所長	谷山 千秋	教育次長	
3	研究指導員	齋藤 正健	教育相談員	
4	研究員	森岡 直美	本庄小学校	
5	研究員	野口いづみ	森永小学校	
6	研究員	上杉 浩	八代小学校	
7	研究員	柳瀬佳代子	北俣小学校	
8	研究員	長峰 秀樹	深年小学校	
9	研究員	嶽野 直樹	木脇小学校	
10	研究員	田詰 博美	本庄中学校	
11	研究員	宮田 英史	八代中学校	
12	研究員	甲斐 祐二	木脇中学校	

平成 19 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	海老原迪俊	教育長	
2	副所長	中森 久人	教育総務課長	
3	研究指導員	齋藤 正健	教育相談員	
4	研究員	山崎 直美	本庄小学校	
5	研究員	守永 美子	森永小学校	
6	研究員	山田 浩子	八代小学校	
7	研究員	柳瀬佳代子	北俣小学校	
8	研究員	新福 睦子	深年小学校	
9	研究員	乙倉千恵美	木脇小学校	
10	研究員	黒木 恵子	本庄中学校	
11	研究員	那須 由美	八代中学校	
12	研究員	猪崎 道治	木脇中学校	

平成 20 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	海老原迪俊	教育長	
2	副所長	中森 久人	教育総務課長	
3	研究指導員	遠矢 良幸	本庄小学校長	
4	研究員	鳥原 秀樹	本庄小学校	
5	研究員	荒神 雅彦	森永小学校	教務主任
6	研究員	石坂 寿	八代小学校	教務主任
7	研究員	日高 義広	北俣小学校	教務主任
8	研究員	林田 恭二	深年小学校	教務主任
9	研究員	黒木 正治	木脇小学校	教務主任
10	研究員	杉野 茂男	本庄中学校	教務主任
11	研究員	永富 雅樹	八代中学校	教務主任
12	研究員	福園 祐基	木脇中学校	教務主任

平成 21 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	中森 久人	教育総務課長	
3	研究指導員	遠矢 良幸	本庄小学校長	
4	研究員	児玉 智保	本庄小学校	
5	研究員	肥後裕二郎	森永小学校	
6	研究員	鶴久 敬介	八代小学校	
7	研究員	梅木 丈裕	木脇小学校	
8	研究員	村山 利彦	本庄中学校	
9	研究員	神部 優美	八代中学校	
10	研究員	増岡三四郎	木脇中学校	

平成 22 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	矢野 久男	教育総務課長	
3	研究指導員	柘植 幹雄	八代小学校長	
4	研究員	後藤 吉道	本庄小学校	研究部長
5	研究員	本田 敬	森永小学校	
6	研究員	松田 秀和	八代小学校	
7	研究員	小川えつ子	木脇小学校	
8	研究員	村山 利彦	本庄中学校	
9	研究員	高良美也子	八代中学校	
10	研究員	福園 祐基	木脇中学校	CoREF 推進員

平成 23 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	吉野 博美	教育総務課長	
3	研究指導員	柘植 幹雄	スクールサポーター	
4	研究員	福山 憲昭	本庄小学校	
5	研究員	本田 敬	森永小学校	研究部長
6	研究員	林田 恭二	八代小学校	CoREF 推進員
7	研究員	小川えつ子	木脇小学校	
8	研究員	櫻木 愛花	本庄中学校	
9	研究員	押方 和広	八代中学校	
10	研究員	福園 祐基	木脇中学校	CoREF 推進員

平成 24 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	吉野 博美	教育総務課長	
3	研究指導員	柘植 幹雄	スクールサポーター	
4	研究員	福山 憲昭	本庄小学校	研究部長
5	研究員	岩切 靖代	森永小学校	
6	研究員	今村 美雪	八代小学校	
7	研究員	堀内 順一	木脇小学校	
8	研究員	櫻木 愛花	本庄中学校	
9	研究員	月野 龍子	八代中学校	
10	研究員	佐藤 邦浩	木脇中学校	

平成 25 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	木下 尚典	教育総務課長	
3	研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
4	主任研究員	福嶋 芳人	八代小学校教諭	
5	研究員	若松 健一	本庄小学校教諭	
6	研究員	本田 敬	森永小学校教諭	
7	研究員	今村 美雪	八代小学校教諭	
8	研究員	長友 和美	木脇小学校教諭	
9	研究員	原田 邦子	本庄中学校教諭	
10	研究員	月野 龍子	八代中学校教諭	
11	研究員	日高 勉	木脇中学校教諭	

平成 26 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	井戸川行利	教育総務課長	
3	研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
4	主任研究員	甲斐 周作	木脇小学校教頭	
5	研究員	松村佳代子	本庄小学校教諭	
6	研究員	本田 敬	森永小学校教諭	
7	研究員	芳野 純子	八代小学校教諭	
8	研究員	長友 和美	木脇小学校教諭	
9	研究員	原田 邦子	本庄中学校教諭	
10	研究員	児玉 博子	八代中学校教諭	
11	研究員	日高 勉	木脇中学校主幹教諭	

平成 27 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	井戸川行利	教育総務課長	
3	研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
4	主任研究員	福山 憲昭	本庄小学校主幹教諭	
5	研究員	甲斐 秀一	本庄小学校教諭	
6	研究員	本田 敬	森永小学校教諭	
7	研究員	石塚 啓祐	八代小学校教諭	
8	研究員	桐山 雄介	木脇小学校教諭	
9	研究員	小出 純	本庄中学校教諭	
10	研究員	児玉 博子	八代中学校教諭	
11	研究員	日高 勉	木脇中学校主幹教諭	

平成 28 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	井戸川行利	教育総務課長	
3	研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
4	主任研究員	日高 勉	木脇中学校主幹教諭	
5	研究員	大森 博	本庄小学校教諭	
6	研究員	木原 寛士	森永小学校教諭	
7	研究員	石塚 啓祐	八代小学校教諭	
8	研究員	桐山 雄介	木脇小学校教諭	
9	研究員	押方 和広	本庄中学校教諭	
10	研究員	西村 広毅	八代中学校教諭	
11	研究員	植村 裕子	木脇中学校指導教諭	

平成 29 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	井戸川 行利	教育総務課長	
3	研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
4	主任研究員	林田 恭二	本庄小学校教頭	
5	研究員	畑田 史人	本庄小学校教諭	
6	研究員	木原 寛士	森永小学校教諭	
7	研究員	石塚 啓祐	八代小学校教諭	
8	研究員	御手洗 洋太	木脇小学校教諭	
9	研究員	押方 和広	本庄中学校教諭	
10	研究員	西村 広毅	八代中学校教諭	
11	研究員	宮永 恵吾	木脇中学校主幹教諭	

平成 30 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	日高 健一郎	教育対策監	
3	研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
4	研究員	河野 美教	本庄小学校教諭	
5	研究員	杉田 知穂	森永小学校教諭	
6	研究員	石塚 啓祐	八代小学校教諭	研究部長
7	研究員	御手洗 洋太	木脇小学校教諭	研究副部長
8	研究員	岩本 武蔵	本庄中学校教諭	
9	研究員	岡本 圭司	八代中学校教諭	
10	研究員	金本 志秀	木脇中学校指導教諭	

令和元年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	日高 健一郎	教育対策監	
3	研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
4	研究員	坂下 逸朗	本庄小学校教諭	
5	研究員	杉田 知穂	森永小学校教諭	研究副部長
6	研究員	桐山 雄介	八代小学校教諭	
7	研究員	山下 祐子	木脇小学校教諭	
8	研究員	岩本 武蔵	本庄中学校教諭	
9	研究員	岡本 圭司	八代中学校教諭	研究部長
10	研究員	押川 忠昭	木脇中学校教諭	

令和 2 年度				
番号	職	氏 名	所 属 等	備 考
1	所 長	豊田 暎光	教育長	
2	副所長	日高 健一郎	教育対策監	
3	研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
4	研究員	藤浦 光希	本庄小学校教諭	
5	研究員	杉田 知穂	森永小学校教諭	研究副部長
6	研究員	桐山 雄介	八代小学校教諭	
7	研究員	松坂 祐子	木脇小学校教諭	
8	研究員	吉村 真一郎	本庄中学校教諭	
9	研究員	岡本 圭司	八代中学校教諭	研究部長
10	研究員	八代 真澄	木脇中学校教諭	

令和3年度				
番号	職	氏名	所属等	備考
1	所長	荒木 幸一	教育長	
2	副所長	川崎 昌彦	教育対策監	
3	研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
4	研究員	中村 真一郎	本庄小学校教諭	
5	研究員	木原 寛士	森永小学校教諭	
6	研究員	熊川 聡	八代小学校教諭	
7	研究員	谷口 慶彦	木脇小学校教諭	研究部長
8	研究員	丹生 一葉	本庄中学校教諭	研究副部長
9	研究員	柿木 一光	八代中学校教諭	
10	研究員	八代 真澄	木脇中学校教諭	

令和4年度				
番号	職	氏名	所属等	備考
1	所長	荒木 幸一	教育長	
2	副所長	川崎 昌彦	教育対策監	
3	研究指導員	黒木 幸博	主任指導主事	
4	研究指導員	鈴木 光	スクールサポーター	
5	研究員	中村 真一郎	本庄小学校教諭	研究副部長
6	研究員	杉田 知穂	森永小学校教諭	
7	研究員	熊川 聡	八代小学校教諭	研究副部長
8	研究員	谷口 慶彦	木脇小学校教諭	研究部長
9	研究員	後藤 進	本庄中学校教諭	
10	研究員	柿木 一光	八代中学校教諭	
11	研究員	渡邊 直人	木脇中学校教諭	